

各 位

上場会社名	株式会社 ナガワ
代表者	代表取締役社長 高橋 修
(コード番号)	9663)
問合せ先責任者	常務取締役管理本部長 矢野 範行
(TEL)	048-648-6111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,250	370	450	240	15.76
今回発表予想(B)	8,817	38	103	△17	△1.14
増減額(B-A)	△1,433	△332	△347	△257	
増減率(%)	△14.0	△89.7	△77.1	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	9,399	△70	△17	△88	△5.62

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,100	880	1,000	530	34.79
今回発表予想(B)	18,500	500	600	300	19.69
増減額(B-A)	△2,600	△380	△400	△230	
増減率(%)	△12.3	△43.2	△40.0	△43.4	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	19,366	391	506	192	12.42

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,200	370	450	240	15.76
今回発表予想(B)	8,805	35	100	△17	△1.14
増減額(B-A)	△1,395	△335	△350	△257	
増減率(%)	△13.7	△90.5	△77.8	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	9,423	△29	29	△39	△2.53

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,000	880	1,000	530	34.79
今回発表予想(B)	18,400	500	600	300	19.69
増減額(B-A)	△2,600	△380	△400	△230	
増減率(%)	△12.4	△43.2	△40.0	△43.4	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	19,402	430	567	232	15.01

修正の理由

(第2四半期連結累計期間)

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の経済成長に伴って輸出や生産が増加し全体としては緩やかな回復基調を辿り一部には景気回復の兆しが見られたものの、国内のデフレ傾向により設備投資や個人消費といった国内需要の本格的な回復には至らず、急激な円高の進行もあり先行き不透明な厳しい状況が続きました。

このような厳しい経営環境のなか、当社グループは展示場の移設や既存店の統廃合等、全社的なコストダウンと効率化に取り組み、デフレに対応できる経営体質への転換を図ってまいりました。この結果、ユニットハウス事業におきましては、レンタルの稼働数や中古販売が前年を上回るものの、同業者間の激しい競争が依然として続き、レンタル単価の下落や新棟販売の減少に加え、前年積極的に設備投資した貸与資産の償却費の増加等により売上・利益とも前回発表の連結業績予想を下回る結果となりました。また、建設機械レンタル事業におきましては、営業エリアである北海道南部建設市場の公共工事請負金額が前年に比べ減少傾向に推移した影響により、売上・利益とも前回発表の連結業績予想を下回る結果となりました。

なお、個別業績予想の修正理由は連結業績予想の修正と同様の理由より、前回発表を修正いたします。

(通期)

下半期につきましては、レンタル需要期に入り、一部地域では最低価格の底上げが見込まれるものの全体としては工事量の低迷から、ユニットハウス事業、建設機械レンタル事業ともに依然として同業者間の激しい競争が予想されるため、前回発表の通期連結業績予想を修正いたします。

なお、通期個別業績予想の修正理由は通期連結業績予想の修正と同様の理由より、前回発表を修正いたします。

以 上